

● マップの見方

防災マップは、見やすい場所に置き、常に確認できるようにしてください。

ハザードマップに表示してある危険箇所については、崖崩れ及び土石流等の発生する可能性がある場所を示しています。よって、その近く（特に、下流側の地域）については十分に注意してください。

指定避難所については、災害によって住居を失う等、被害を受けた人や受ける可能性のある人が一定の期間避難生活をする場所です。よって、災害から一時的に避難する場合は、指定緊急避難場所及び避難経路を各家庭又は自治会で決めておく必要があります。

■ 「吉野ヶ里町防災マップ」浸水想定区域の策定基準

「吉野ヶ里町防災マップ」の浸水想定区域は筑後川水系筑後川及び筑後川水系田手川の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した区域です。この洪水浸水想定区域は、指定時点の筑後川及び田手川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、筑後川及び田手川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

指定の前提となる降雨：荒瀬上流域の48時間総雨量810mm
田手川流域の 6時間総雨量605mm

● 目次

避難行動判定フロー	1	もしもの備えできていますか？	18
避難情報	2	避難所・避難場所・避難時の注意点	19
特別警報	3	防災に関する知識	20
土砂災害	4	吉野ヶ里町全体図	21
風水害・台風	5	ハザードマップ1	22
洪水	6	ハザードマップ2	24
地震	7	ハザードマップ3	26
地震ハザードマップ	8～11	ハザードマップ4	28
火災	12	ハザードマップ5	30
自主防災組織	13	ハザードマップ6	32
防災対策&チェック	14～15	避難所・避難場所マップ	裏表紙
非常時持ち出し品の 準備&チェック	16～17		

発行：吉野ヶ里町 制作・著作：株式会社ゼンリン佐賀営業所 作成：令和3年10月

この地図は、吉野ヶ里町長の承認を得て、吉野ヶ里町所管の測量成果を使用して調製したものである。（吉建第98号）

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JHs 293－604号

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JHs 294－282号

JIS Z 8210 広域避難場所

（禁無断複製）©2021 ZENRIN CO., LTD.